広報
なかさと

毎月10日発行
4/10
1987
《No.369》

雪を生かす
雪割ニンジンの収穫

おもな内容
2～3ページ　昭和62年度予算
4～6ページ　特産品開発座談会
7ページ　新座市との交流会
8～9ページ　お知らせ
10～11ページ　みんなのひろば
12ページ　行事予定表

私たちの村の
（　）内は前月比
■人口　男　3,459（－10）
女　3,420（－28）
計　6,879（－38）
■世帯数　1,631（－4）

■編集発行／中里村役場総務課　〒949-84新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地　TEL (0257) 63-2511

行事予定表

⑫(日)	休日救急医（津南病院 ☎65－3161） 県議会議員投票日
15(水)	農地法関係許可申請〆切
16(木)	狂犬病予防接種（P9参照） 老人工芸品展（老人福祉センター　一般公開 12:00～17日午前12:00まで）
17(金)	心配ごと相談日（老人福祉センター　13:00～16:00） 乳児検診（右参照） 狂犬病予防接種（P9参照）
⑲(日)	休日救急医（池田医院 ☎52－2581）
20(月)	飲酒運転追放の日
24(金)	心配ごと行政相談日（老人福祉センター　13:00～16:00） 妊婦検診・母親学級（右参照）
㉖(日)	休日救急医（中条病院 ☎57－3018） 初窯展（ドライブインおもや2階 10:00～17:00 酒器、花器、茶器、創作 高野秋規）
27(月)	結核検診（右参照）
28(火)	ツベルクリン反応及びBCG、結核検診（右参照）
㉙(水)	休日救急医（山口医院 ☎52－2174）
30(木)	結核検診（右参照）
1(金)	心配ごと相談日（老人福祉センター　13:00～16:00） 清田山自然運動公園オープン 1歳半児検診、結核検診（右参照） 献血（保健センター前 10:00～15:00）
③(日)	休日救急医（上村病院 ☎63－2111）
4(月)	休日救急医（庭野医院 ☎52－2711）
5(火)	休日救急医（富田医院 ☎52－3269）
6(水)	ツベルクリン反応及びBCG（右参照）
8(金)	心配ごと相談日（老人福祉センター　13:0C～16:00）
⑩(日)	休日救急医（津南病院 ☎65－3161）

※変更する場合があります。御用の際は担当課で確認を。

思い出の一枚 ㊲

上山　上原林平さん

昭和八年ころの上山青年会「じょうべし流し」の写真です。「じょうべし流し」は、年に一回開かれ二日間にわたって一つの宿を借りて酒をくみ交す青年会唯一の娯楽でした。新入会員が米やミソ、野菜を集めて女性が料理をし、夕方から飲み始め夜を明かす強者もいました。このころは、宮中えん堤の工事景気で、芸者置屋も数軒ありました。このころは、冬になると夏場に使うニナワ、セナコウジ、ワラジ、スッペなどを作るのが男衆の仕事でした。ワラを二～三把持っては、隣近所に集まり世間話しをしながらワラ仕事をしたものです。

みなさんお忘れなく

■ツベルクリン反応検査及びBCG（S61.1.1～61.12.31生まれ）
4月28日　14:00～15:00／保健センター／田沢地区
4月30日
5月6日　14:00～15:00／保健センター／貝野地区
5月8日　清津峡地区
5月11日　14:00～15:00／保健センター
5月13日　高道山地区、倉俣地区

■母親学級
4月24日　12:45～13:00／上村病院／妊娠中の栄養

〃妊婦検診
4月24日　13:30～14:00／上村病院

■乳幼児検診
4月17日　13:00～14:00／S61.4.2～61.9.30生 保健センター
5月1日　13:00～14:00／S50.4.2～60.9.30生 保健センター

■結核検診
4月27日　9:30～14:30／貝野地区
4月28日　9:30～15:00／上山、田中、山崎
4月30日　9:30～15:00／小原、桂、千溝、荒屋、芋沢
5月1日　9:30～15:00／市之越、たかば、東田沢、豊里、田沢、如来寺

該当者には通知が行っています。

今月の表紙

雪割りニンジンの収穫のもようです。ひと冬雪の下で眠ったニンジンは、独特の臭みも抜けて、消費者からとても喜ばれています。

先月の二十日に除雪した畑で、下山の鈴木さん親子がガンバッていました。

編集後記

▼商工会青年部主催の講演会に来られた元日航スチュワーデスの倉持和子さんは非行少年の家庭には笑いが少ないことを上げ、笑いの大切さや人と接する場合の態度の大切さなどを分かりやすく話してくれました。

▼稲の種もみの消毒も終わりいよいよ忙しい農繁期を迎えます。毎年この時期にはトラクターによる転倒事故が発生します。春先きは機械に体がなじんでいませんので余裕をもって農作業を進めましょう。

希望のもてる村づくりへ

昭和62年度一般会計予算

議会を傍聴する人々

昭和六十二年度の予算案を審議する第一回中里村議会定例会が、去る三月六日から十三日までの八日間の会期で開かれました。村当局から一般会計、特別会計予算総額三十七億五千七百五十万八千円が提案され、審議可決されました。今回は、六十二年度の予算の内容を紹介します。

施政方針

現在、国、地方を通じ高度経済成長期に肥大した行政の減量化及び借入金依存の増大によって悪化した財政構造の健全化が行財政の緊急の課題となっています。

自主財源に乏しく国県依存度の高いわが村にとっては、一層厳しい財政環境に置かれることをふまえ、行政各般にわたる徹底した見直しにより経常経費の削減を進め財源を捻出し、次の施策を昭和六十二年度の重点施策として取組む所存です。

一、生活環境を整備し、活力ある村づくり

高速交通時代に対応し、産業の振興と住民生活の基盤である国県道並びに村道及び農林道の改良促進に努めます。

二、教育条件を整備し、人間性豊かな村づくり

学校施設を近代化して児童生徒の教育効果を高め、併せて住民の研修の機会を設けて学習意欲の高揚に努めます。

三、雪を克服し、住みよい村づくり

過疎化の要因である雪に対して積極的に取組み快適な生活環境の確保に努めます。

具体的施策の概要は次のとおりです。

総務関係では、千五百万円の村民研修基金を設置して、その運用益の活用による村民研修制度を実施します。また、地場産業フェアーを開催し、地域の活性化を図っていきます。

福祉関係では、社会福祉法人「中里村社会福祉協議会」への助成を強化し、老人福祉をはじめとした活動体制の整備充実を図ります。

保健衛生関係では、各種検診事業を実施し、病気の早期発見、早期治療に努めるとともに健康づくり事業を促進します。

農業関係では、農業構造改善事業として農業技術拠点施設の設置により、農協事務所建設を援助します。また、原町に園芸経営近代化施設を建設します。

商工観光関係では、商工業の振興策として、産業育成資金の貸付及び企業誘致に取り組みます。

観光面では、清田山自然運動公園に実修棟を整備する。当間山麓開発については、鋭意進行中であるが、目的達成のために努力する。

土木関係では、村道改良五路線、舗装三路線を行う外、防雪事業として消雪パイプ一路線、除雪ドーザを一台購入します。

教育関係では、田沢小学校の改築を完成させます。

また、都市との交流事業や田代の神楽の整備充実を図っていきます。

以上、村勢の着実な前進を期して施政方針とし、村民各位の理解とご協力をお願いします。

こんな事業が

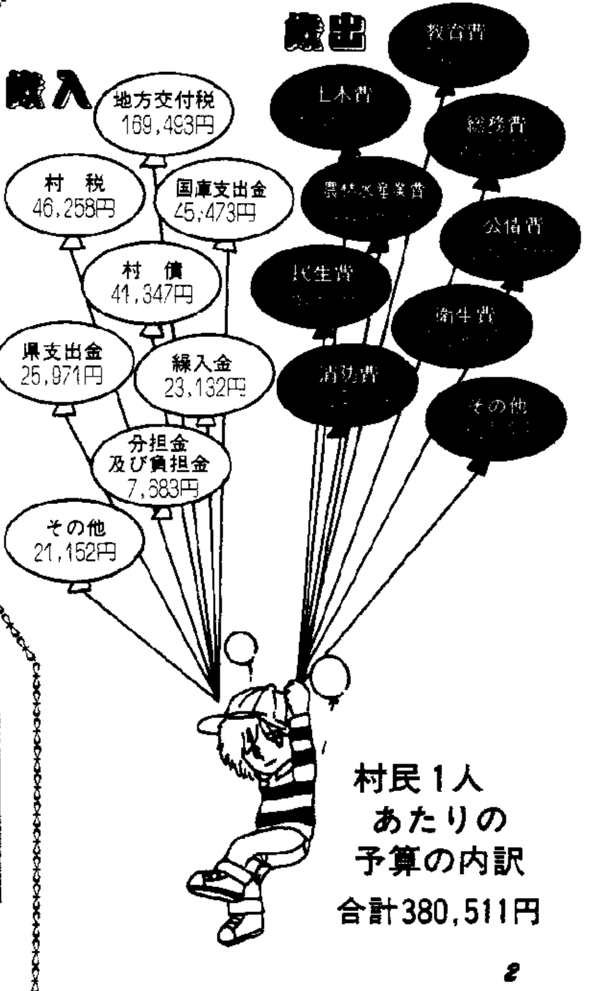
今年度も各方面にわたってきめ細かな事業が計画され実施されます。ここでは主な事業を紹介します。

地方交付税とは

地方交付税は、国税の内所得税、法人税、酒税の三税を一定の割合で、地方公共団体に国が一定の基準で交付するものです。

地方公共団体の税収は、経済の発展の仕方によって著しく地域差が生じています。このような不均衡を是正し、すべての地方公共団体が、合理的かつ妥当な行政水準を保てるよう、必要財源を交付するものです。

中里村では、昭和六十一年の当初予算で十億九千四百万円、今年度予算で十一億七千二百万円を見込んでいます。



村民1人あたりの予算の内訳

合計380,511円

道路整備

〈村道〉

★田沢山崎線改良	一八〇m
★山崎荒屋線改良	一三三m
★清田山線改良	四〇〇m
★通り山清津線舗装	一〇〇m
★上山山手線舗装	三六〇m
★干溝小原線改良	一〇〇m
★田沢山崎線 消雪パイプ	四七五m

〈林道〉

★角間土倉線開設	一〇〇m
★西方線開設	二八〇m
★小松沢線改良	一〇m
★田代線改良	五〇m
★小出田代線改良	八〇〇m
★田代線舗装	三二〇m
★小出田代線舗装	六〇〇m

農業振興

- ★農協事務所建設事業
- ★県営ため池等整備事業（清田山、田代、重地、東田尻、倉俣の五地区）
- ★団体営地すべり関連事業（野中地区区画整理一・五ha）
- ★農村地域農業構造改善事業・農業技術拠点施設（農協事務所二階部分）
- ★園芸経営近代化施設整備事業（原町）
- ★ほ場整備事業（大阪の下一・七ha）
- ★特産農産物育成事業
- ★利雪実験事業（雪むろ）

商工観光

- ★清田山自然運動公園整備事業（実修棟建設）
- ★当間山麓開発事業
- ★ふるさと中里の会交流事業
- ★新座市との交流
- ★地場産業フェアー

見い出したい新座市との交流による活性化を

健康福祉

- ★乳ガン予防教室
- ★糖尿病予防教室
- ★健康づくり村民大会
- ★一日人間ドック事業
- ★結核検診
- ★胃ガン検診
- ★子宮ガン検診
- ★肺ガン検診
- ★母子・衛生推進事業
- ★村民健康検診事業
- ★乳幼児検診
- ★入浴サービス事業
- ★老人短期保護事業
- ★地域組織活動育成事業
- ★老人生きがい対策事業

教育コミュニティー

- ★田沢小学校建築事業
- ★青年集団活動事業
- ★高齢者講座
- ★家庭教育講座
- ★お母さん勉強室
- ★青年講座
- ★成人講座
- ★芸術祭
- ★田代神楽整備事業
- ★村民体育大会
- ★村民マラソン大会
- ★村民球技大会
- ★ジョギング教室
- ★野外活動教室
- ★スポーツ少年団育成事業

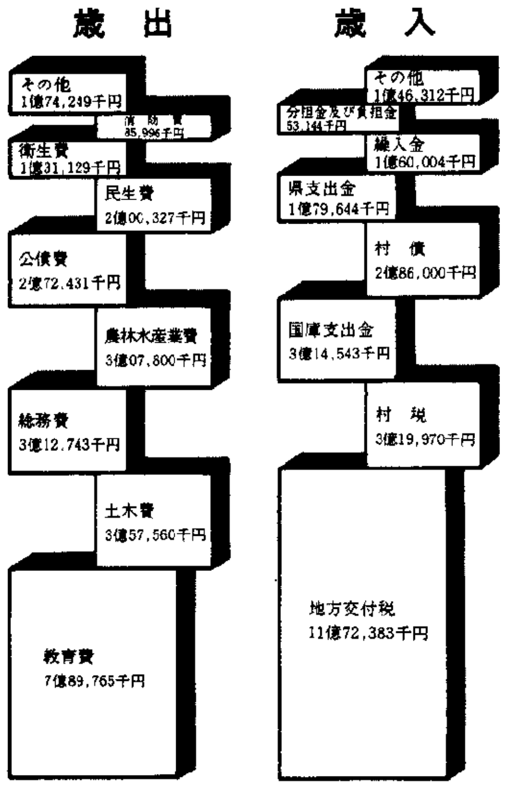
その他

- ★村民研修制度事業
- ★克雪対策計画策定事業
- ★村のイメージデザイン事業

26億円の使い道

◆一般会計

26億32,000千円



◆特別会計

国保事業会計	5億29,585千円
国保施設会計	70,209千円
老人保健会計	4億6,612千円
簡易水道事業会計	42,805千円
農業共済事業会計	76,697千円

要望している国県事業の主なもの

〈道路改良〉
- ★国道三五三号線（葎沢）
- ★中深見越後田沢停車場線（倉俣、重地、芋川、田代）
- ★村道県代行 重地小出線（重地）

〈道路改良・直轄〉
- ★国道一一七号線（駒返〜荒屋）調査、用地買収

〈災害防除対策〉
- ★国道三五三号線（葎沢―倉下）
- ★県道小千谷十日町津南線（堀之内、宮中）
- ★県道清津公園線（小出）

〈河川改良整備〉
- ★七川（上山）

〈砂防ダム・直轄〉
- ★芝倉沢砂防ダム

〈農地関係〉
- ★国営苗場山麓総合農地開発事業（原町、芋川）
- ★広域農道（仮称・倉俣橋）
- ★ため池等整備事業（六ヵ所）
- ★新農業構造改善事業後期対策（田沢地区特定地区）

〈治山治水〉
- ★地すべり防止事業（土倉、倉下、角間、田代）
- ★復旧治山事業（葎沢、西方）
- ★なだれ防止事業（田代、西方、西田尻、土倉）

〈公園整備・清津峡〉
- ★大崩トンネル補修 他

おらほの自慢を作ろう

特産品開発座談会

三月十日十一日の両日、村内の婦人グループと普及所、農協、役場担当者からなる一行二十九名が、県北の朝日村に、特産品開発先進地研修に行ってきました。この研修の成果をより多くの人たちに知っていただくために座談会を計画してみました。

座談会メンバー

斉喜文作　ワラ細工（倉俣）

髙橋コウ　みのり会（倉俣）

富井正代　婦人グループ（市之越）

山田リョウ　婦人グループ（清田山）

桑原京子　中魚沼農業改良普及所生活改良普及員

（司会）総務課広報担当

よきリーダーがいた

一番印象に残っていること

高橋　朝日村物産館の品数の多さに驚きましたが、それよりもみどり農家生活研究会のリーダーをやっておられた和田サキさんの人柄にひかれました。人がいらない物があれば三時起きをしても取りに行くという情熱と旅行に行っても常に新製品開発につなげるというやる気に感心いたしました。

斉喜　和田サキさんのワラ工品に一番興味を覚えました。その三十数種という品数の多さに驚きました。これだけのものを習得するためにはものすごい苦労があったんだろうと感心しました。土産品を買ってきて自分で作って覚え、人に教えてきたというこの姿勢に心を打たれました。また、材料にしても、ワラやガマなどを刈る時期の研究をしていて驚きました。

富井　わたしも和田サキさんの所が一番印象に残っています。昔、蚕を飼っていたときの平屋を改造した建物の中には、ワラ細工の部屋と漬物加工の部屋の外に二十畳ほどの部屋があり、お年よりや子どもの憩の場になっていることを聞いてこれはいいなあーと思いました。もう一つの猿沢農産加工組合もわずか六人で、一人二百万円以上も出資してやっていることを知り、よくやっているなあ、と感心しました。見るもの聞くこと全てに驚いてきました。

山田　朝日村の物産館の品数の多いのに驚きました。木工品の何万円もするのから、焼き物、ワラ工品、漬物加工と何でもあり、この地域は資源が豊富だなあーと感じました。それに、昨年の四月二十八日オープンしたばかりなのに一月までに四万人も訪ずれていることにびっくりしました。漬物加工などを一生けんめいやっている人を見て自分も何かしなければならないと思いました。

桑原　農協、役場、グループのみなさんが一緒になって視察してきたという所に今回の研修会の意義があると思いました。どこでもそうですが、よい活動の裏にはよいリーダーがいることとそのリーダーがかなりの持ち出しを覚悟していて、損得だけでなくそれ以上の何かを見つけてやっています。特産品開発は、損得だけを考えていたんではできないと思います。長い目で努力していくことが必要だと感じました。また、それぞれが自分のできる立場で一生けんめいやっていることに感心しました。

特産品開発をする場合、住民だけ一生けんめいになってもダメですし、関係機関だけで旗を振っていてもダメなんで、今回の視察はとてもよい形だと思いました。

[illegible]　ワラ細工にしても漬物加工にしても、共同の仕事場がなければうまくいかないと思います。今まで倉俣にはクラブという建物があって、クラブであればちらかしてもよかったんだけど今度新しい公民館になったらそういうわけにも行かなくなってしまった。和田さんの所にしても岩室農協でも古屋を改造した程度のものでしたが、こうした場所がほしいと感じました。

[illegible]　蚕のまゆで作るシルクフラワーがありましたが市之越でも蚕を飼っていますので、このとき出るクズまゆを利用してやってみたいと考えています。冬の仕事として定着できれば最高ですけどね。

[illegible]　わたしたちが視察に行っていたとき津南町の穴山の人たちが朝日村から講師を招いてシルクフラワーの講習会を開いたと聞いています。そっくり真似するのではなく少し工夫を加えてやってみてはと思います。

こんな製品づくりで

中里村をPRしたい

[illegible]　何といっても数があるのはワラビだのー。このワラビの漬物をやったらいいと思います。また、年よりの中には、盆栽の上手な人がいます。茶ワン花や桔梗などの実生栽培を行い鉢植えにして出したらいいと思います。スズランの場合花は全部摘みとってしまいますが、これを逆にまっ赤な実をつけたものを鉢植えにして出すのもいいと思います。

[illegible]　アンニンゴ（ウワミズザクラ）の実で作る果実酒は、ピンク色でとても口当りがいいんですよ。こんな所にも目を向けたらいいのではないでしょうか。

[illegible]　シミ大根を先般新潟で行われた研修会にもっていったんですが、こういった雪国ならではの物もよいのではないでしょうか。

[illegible]　米の粉と大豆の粉を練り合せて作る「ごどうふ」もいいもんですよ。こういうものが製品化されれば、転作田の大豆が利用できるのでいいですね。

[illegible]　昔はよくカキアンボをつくったもんですよ。カキを煮てこして米の粉とまぜただけなんですけどとってもうまいもんですよ。こういったものを松之山温泉のしんこモチのような名物にしたらどうでしょうか。

[illegible]　特産品づくりということではありませんが、村のイメージを周りにPRするため、徳島県の阿波町では、ガーベラの花を街中に植えそれがきっかけとなって熱気球による夢想祭など様々な活動が展開されています。こうしたことも大切だと思います。

[illegible]　清田山自然運動公園の一部に一面お花畑みたいなのがあればいいなあーと思っています。昨年、岩ツツジを植えてみました。それと、傾斜を利用し水遊びのできるような施設がほしいですね。十日町のクロス10に板で作った民家がありましたが、これをカヤブキのミニチュアにして作ったらどうでしょうか。斉喜さんならできるのではないですか。

特産品づくりは

仲間づくりから

[illegible]　仲間づくりを目的にはじめた会です。現在、会員は十二名で、コウジ、ミソ、ショウユノミ、三五八を試作しています。去年、休耕田を利用してアサツキを共同栽培したんですけど、夏場は猫の手も借りたい人ばっかりなんですよ。今後は、夏場に手のある人と組んで余った野菜を漬け込んでおき、冬場の仕事を増やしたいと思います。

みのり会で一番の問題は施設です。現在、借りている所は三年契約で、その後場所をどのように確保するか悩みのたねです。

[illegible]　倉俣の沢にワラジづくりの仲間が四人います。昨年からシメ縄を始めました。ワラ細工も、わたした

視察日記

三月十日

AM8:00　一行二十九名が朝日村をめざして役場を後にする。

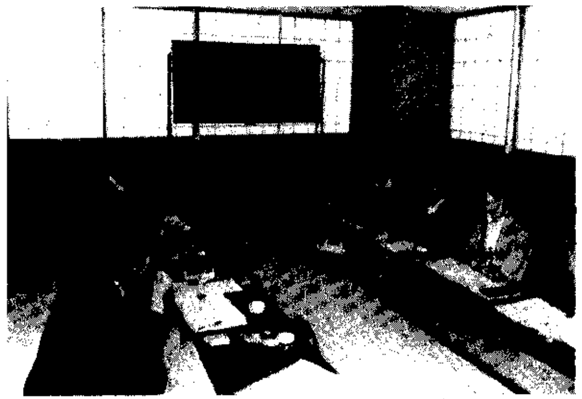
PM0:05　目的地である朝日村のみどりの里（物産会館、食堂、資料館等を設置）に到着。増子館長さんにあいさつした後食堂で昼食をとる。昼食を済ませた後、館長さんからみどりの里についての説明を受ける。人口一万三千八百人の朝日村は全国でも二番目に大きい村とのこと。昨年の四月二十八日にオープンしたばかりなのに、すでに四万人が利用し、売上目標の一億二千万円も達成される見込みとのこと。このみどりの里に、今年度までに三億五千万円を投入しているとのことなど伺う。

PM2:00　みどりの里から二百㍍と離れていない所の猿沢農産加工を訪問、山村農業活性化事業で約二千万円を投じ六人が真剣で漬物加工とウドン、ソバの製造を行っている。

PM2:30　みどりの農家生活研究会を訪問。[illegible]施設を改造した建物の中に、ワラ細工品、漬物加工品[illegible]の各部屋が設けられていた。ここのリーダーである和田サキさんの[illegible]とリーダーとしての指導力に[illegible]。

三月十一日

PM1:30　[illegible]


アイディアが次々と出た座談会

斉喜文作さん

高橋コウさん

桑原京子さん

朝日村みどりの里にて

山田リョウさん

富井正代さん

年商一億七千万円
秋田の田舎漬

「秋田の田舎漬」は秋田県の優良土産品として知られている。この生産は、平鹿町浅舞婦人漬研究会が担っている。

この研究会のリーダーである斉藤裕子さんは、日本で米の余り出した昭和四十二年に「日本で米が余るのはおかしい。やがて農民が米をつくれなくなる時がくるにちがいない」と考えた今日の苛酷な減反のはじまりを、第一次減反開始の三年前に予想していた。そして「そうなったら農家は野菜を作るしかないが、野菜の価格は暴落するから、漬物加工をやろう」と考え、同志を集め漬物技術の習練を開始した。昭和四十五年に婦人会で漬物を研究していたグループと農協婦人部の漬物グループが合体して新組織を作った。そして下漬や本漬の研究に努力してきた。

現在では、三十人の漬物工場がセンターの役割を果し、この他に四百軒を超える下漬加工業者を組織している。今では、年産一億七千万円の地場産業に成長している。

ちより若い人はほとんどしないので仲間を見つけるのも大変なんですよ。けれど冬など家に若手がいれば、コタツに入ってテレビを見ているのが関の山ですからやっぱり何かをしなければならないと思っています。

共同の作業所があれば、五～六人集まって一つの製品を分担しながらできるので、ぜひ、仕事場を確保したいですね。できれば和田サキさんの所のように、婦人と老人、子どもが一緒に利用できるような施設がほしいですね。その施設も新しく作るのではなく、公共の建物の遊休施設を利用するようにしたらいいと思います。

婦人活動の活発化に期待が（農村婦人の家）

桑原 新井市には、平丸というワラ工品の有名な所があります。新井市内には、農産加工と研修所が一緒になったような農村婦人の家があるし、高齢者の創作館があります。この創作館には、木を磨く人、ワラ細工をする人、焼き物をする人といった具合に、自分の得意なコースで働いていました。お年よりの生きがい対策としてもすばらしいと思いました。

富井 昨年共同でミニトマトを栽培したんです。といってもきちんとしたグループじゃないんですよ。集落のまとまりはいいんですけど、わたしたちの年代の人が少なくて困っています。

昨年、松代町のミソ、コウジづくりを村中で見学してきたんですよ。その時、お父さんたちが転作田にはいっぱい大豆があるから女衆はガンバレやと励まされました。しかし、なかなか行動に移せない状況です。

山田 今のところ何の組織もないんだけど、よそに出てみてみんなが様々な問題を抱えながらも一生けんめいやっている姿を見て、自分たちも何かやらなければと仲間で話し合っています。しかし、仲間づくりが容易でないんですよ。二十六軒の内の半分は冬場出機を織っています。どういうところから仲間づくりをやっていけばよいのか分からない状況ですが、二十三日にみんなで集まって話しをすることになっています。

桑原 仲間づくりをする場合、あんまり人数が多いと意見が合わなくてうまくいかないんですよ。せいぜい十人どまりではないでしょうか。それも二人～三人に頼るのではなく、みんながリーダーになったつもりで意見を出し合っていくことが大切だと思います。

施設づくりは住民の声を
村や農協への要望

高橋 前にもお話しをしましたがいま一番問題なのが施設の確保なんですよ。確かな情報じゃないですけど倉俣に農産加工所ができるという話しがあるんですよ。その場所が集落の中心からはずれた所のようなので、作るのなら、もう少し中央にしていただきみのり会もその中に入れてもらいたいと思います。

斉藤 わたしもその事を耳にしたのですが、あの場所では、冬場道踏みも容易でなく利用しにくいと思います。村や農協で施設をつくる場合は、集落の人たちも計画段階から参加させてほしいと思います。

富井 わたしたちは、これからグループづくりという段階ですが、二～三人でもやりたいということになった場合、農協や役場の中に親身に相談にのってくれる窓口がほしいですね。それがないとどうしても尻つぼみになってしまいますから。

高橋 特産物を作っても販路が大変なんですよ。朝日村の特産館みたいな施設がほしいですね。東田尻の清津川沿いなんていいと思いますよ。

山田 今回の研修会に参加しとても勉強になりましたし、志を同じくする仲間がいることを心強く思いました。今後もこうした研修会の機会を作ってほしいと思います。

桑原 今後もこうした会をつづけ、みんなでアンテナを張って新しい特産品づくりにガンバッテいきましょう。そのために普及所としても協力を惜しみませんのでよろしくお願いします。

司会 本日は、お忙しい中を大変ありがとうございました。みなさんからは、和田サキさんのようなリーダーになってほしいと思います。地域での話し合いの中から、第一歩を踏み出されますようお願いします。ありがとうございました。

みどり農家生活研究会の和田さん

田舎と都市の交流

滑って転んで笑顔満開
新座市スポーツ少年団来村

ハイボーズ ソリ遊びで交流を増す

三月三十一日、四月一日の両日、新座市スポーツ少年団の一行十七人が当村を訪ずれました。今回、来村したのは、サッカースポーツ少年団のリーダー十四人と新座市スポーツ少年団本部長の児玉さんと引率の先生二人です。

午後一時、総合センターの大集会室で田沢剣道スポーツ少年団二十五名と合流。交換会の後、早速、上山遊園地に設営されたジャンプ台などのスロープでソリ遊びを楽しみました。

「ワアー！スゲー」「ヤッター」大きな歓声が飛び交います。あいにくの雪まじりの天候にも負けずに、元気いっぱいに飛び回り、休憩時に用意された甘酒に舌つづみを打ちました。約三時間の健闘で長ぐつの中はビショぬれになり、総合センターの玄関では、足が抜けなくなり友達同士で引っぱり合う光景も見られました。

ホームスティーの家で雪国満喫

この日の夜は、二人一組で剣道スポーツ少年団の七人の家にホームステイしました。十溝の江口優君の家には、本田君と杉原君が泊まりました。優君のおじいちゃんは、思い出に残るようにと外にカマクラを作ってくれ、その中で夕食のカレーライスを食べました。その後、ワラを燃やして鳥追いの行事を再現。スッポンやワラ帽子をかぶさせてもらい二人は得意満面。また、夜空から降る白い雪に「じー」と見ていると吸い込まれるみたい」と雪国の夜をたん能しました。

翌日は、すばらしい好天に恵まれ鷹羽でスキ・交流が行われました。初めてスキーを履く子がほとんどでしたが、何とか展望台付近まで登り、周りの雪景色をながめました。いよいよ滑降です。地元の子どもたちに教わりながら少しずつ下山。転んでは起き、起きては転びながらも無事下山しました。昼食は、剣道スポーツ少年団のお母さんたちが作った豚汁に舌つづみを打ちながら大きなおにぎりをほうばりました。

今年の夏休みには、当村の子どもたちが新座市に行って、ナイターや西武遊園で交流をする予定です。

初めての体験に胸踊る新座市の子どもたち

先生お元気で　こんにちは先生　教職員人事異動名簿

【転出された先生】職名	氏名	学校名	【転入された先生】氏名	学校名
田沢小学校				
教諭	中川カツミ	東小	恩田百合子	水沢小
〃	今成栄一	塩沢小	志村博子	相川小
〃	小川昌子	十日町小	西本直史	新採用
養教	笠原圭子	東小	権瓶圭子	新採用
高道山小学校				
校長	杉山悦郎	中越教育事務所	池上良之助	三用小
教頭	佐藤騏四郎	二田小	春日俊雄	宇賀地小
教諭	井沢弘子	西小	福保雄成	上関小
講師	風巻千明	期間満了	江村たつみ（教諭）	下条小
倉俣小学校				
教頭	南雲昭治	上郷小	木下昌男	豊田小
教諭	広田葉子	清津峡小	田邊澄江	大野小
〃	罇博文	桜が丘小	小林明	柏崎小
〃	松原秀映	大渕小		
貝野小学校				
教頭	海津定一	北鯖石小	内山清	柏崎小
清津峡小学校				
教諭	宮沢典子	千手小	広田葉子	倉俣小
養護助教	古沢嘉奈子	期間満了	新保良子（養教）	新採用
清津峡小学校土倉分校				
教諭	関豊	千手小	南雲秀彦	新採用
中里中学校				
教諭	岩坂茂	塚山中	池田正巳	吉田中
〃	小島定司	新井中	宮嶋博	〃
〃			井上実	新採用
〃			菅井恵子	〃
主事	若月新作	川治小	村山章子	下条中

総合センターの夜間休館日が次のように変りました

４月から総合センターの夜間利用の休館日が、月曜日となりましたのでお知らせいたします。なお、その外の日はいままで通りご利用ください。

公民館では各種行事を計画していますので、みなさんの参加をお願いします。

スパイクタイヤの
早期交換についてお願い

県では、スパイクタイヤの使用によって生ずる健康への影響を軽減するために「スパイクタイヤ不使用」の周知徹底に努めています。

ドライバーの皆さん、スパイクタイヤの早期交換にご協力をお願いします。

枯草焼きは
火の始末を確実に

雪消えとともに、農作業の耕起が始まります。この際、枯草や落葉を燃やしますが、野火は非常に見えません。念には念を入れて、火が木などに燃え移らないよう十分注意してください。

村内でも毎年、数件の山火事が発生しています。その原因の多くが、安易な火入れです。山では水がなく消火活動が思うようにできませんので、十分注意してください。

労働保険料の
申告納付はお早目に

昭和62年度の労働保険料の申告と納付の受付けが４月１日から５月15日まで行なわれています。

まだ手続きが終っていない事業主の方はお早目に保険料を添えて最寄りの銀行または郵便局に申告納付してください。

駐車違反は2.5倍に
4/1 道路交通法一部改正

道路交通法の一部改正がこの４月１日から施行されています。この内容を見ますと反則金の大幅な引き上げがあります。

〔例〕

◎速度超過（15㌔/h以上20㌔/h未満）

　普通車…現行8,000円→12,000円に

◎駐車違反

　普通車…現行5,000円→10,000円に

◎信号無視や追越違反

　普通車…現行6,000円→9,000円に

★違反点数

　駐停車禁止場所違反…現行1点→2点

　速度超過25㌔/h以上30㌔/h未満

　　現行６点→３点（軽減）

村内の道路でも違法駐車が目立ちます。中には一年中同じ所に停めている車も見受けますがやめるようにお願いします。

サラリーマンの奥さん国民年金の加入手続きはおすみですか

奥さん国民年金の届出はすませましたか？アラ！忘れていたわ。アラ！わたしまだだわ。などと言われる人は今すぐ役場の年金係で国民年金の加入手続きをしてください。

昨年の４月から実施された、新国民年金制度では、日本に住む20歳以上60歳未満の人たちは、全員、次のいずれかのかたちで国民年金の被保険者となります。

①農業・自営業・自由業等の人
　　―― 第１号被保険者
②会社や官公庁などに勤めている人
　　―― 第２号被保険者
③サラリーマンの奥さん（第２号被保険者に扶養されている人）
　　―― 第３号被保険者

第２号被保険者については、国民年金の届出は必要ありませんが、第３号被保険者については手続きをして認定を受けなければなりません。この手続きをしないでおくと、将来、年金を受けられなくなりますので、役場で必ず手続きをしてください。

手続きをするときには㋑ご主人の年金手帳㋺健康保険証㋩印鑑が必要です。

第１号被保険者は従来の国民年金被保険者ですので、手続きはかわりありません。

交通安全用品を寄贈

中里村建設業協会と中里村交通安全協会から、新入学児童に傘とランドセルカバー、小学校児童と保育園児に反射材が寄贈されました。ありがとうございました。

〝注意一秒　ケガ一生〟

善意をありがとう

次の善意が社会福祉協議会へ寄せられました。

★香典返し

　田中　滝沢金治氏　１万円

村の動き

★中里村議会定例会

三月六日から、第一回中里村議会定例会が開かれ、昭和六十二年度総予算三十七億五千万円が審議可決されました。（詳細P2～P3）

★小中学校入学式

四月六日、村内小中学校の入学式が行われました。今年度の新入生は、小学生八十八人、中学生八十五人計百七十三人となっています。今年度の小中学校の生徒数は八百六人となっています。これは、十年前の昭和五十二年の九百六十二人に比べ一六％減少しています。今年度から田沢小学校を除くすべての小学校に複式学級が実施される実情となっています。

★新座市スポーツ少年団交流会

三月三十一日、四月一日の両日、新座市スポーツ少年団の一行十七人が当村を訪ずれ田沢剣道スポーツ少年団との交流会が行われました。今後の進展が期待されています。（詳細はP7）

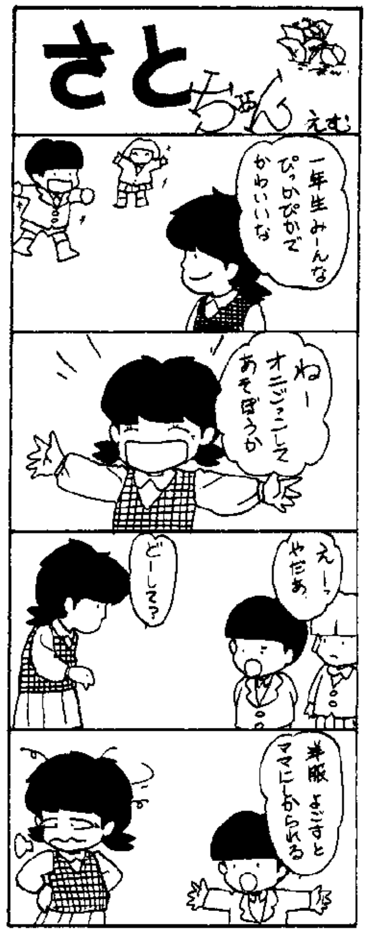
スキー場予定地を踏破
地元青年たち

当間山麓スキー場開発の地元である白羽毛、市之越地区の青年有志十七人が、三月七日、八日の両日上越国際スキー場を視察しました。この日は、大沢の民宿に泊まり上越観光開発関係者から上越国際スキー場の概要と中里村における開発計画の説明を受けました。

この視察の反省会の席で「自分たちもスキー場予定地を歩いてみよう」という声が出て、三月二十九日当間スキー場山頂リフトからスキー場予定地を踏破しました。

参加した九人の青年たちの中には、今回が初めての人もおり、雄大な自然美に感心していました。青年たちは、ここが開発できればすばらしいスキー場になることを確信し、これからも実現に向けて勉強をつづけていく予定です。

すばらしい景観に感嘆



さとちゃん
えむ
一年生みーんな ぴっかぴかで かわいいな
ねー オニごっこして あそぼうか
えーっ やだあ
どーして？
洋服 よごすと ママにしかられる

地方産業育成資金のご利用を

昭和62年度から下記のとおりに地方産業育成資金が変更されます。

(1)取扱金融機関

　新潟相互銀行中里支店

　新潟県信用組合十日町支店

(2)貸付けの申請手続

　従来は毎月申請を受理いたしましたが、今後は４月、７月、10月、12月、の各月15日までに申請をしてください。

　詳しくは、中里村商工会まで。

医療費の助成拡大
重度心身障害者医療費

今までは、重度心身障害者医療費助成を受けられる人は、身体障害者手帳の1、2級をもっている人で、介護を必要とする人が対象となっていました。しかし、４月１日からは、介護を必要としない人も対象になります。また、療育手帳Ａの所持者も対象となります。（ただし、64歳までの人です。）

うるおいと安らぎの緑を育てよう
緑の羽根募金にご協力を

森林資源の荒廃は、文明をも滅ぼすといわれています。緑はわたしたちにやすらぎを与え、また、空気を浄化し国土を保全してくれます。わたしたちはこの緑の効用を理解し、緑の輪を広げましょう。

４月１日～４月30日までの１ヵ月間緑の羽根募金を行っています。４月の中旬にみなさんのところに募金袋がいきましたら、ご協力をお願いします。

造林補助の活用を

今年度も造林、保育の助成を受けて、活力ある森林を造成しましょう。

水源かん養など、多くの有益な機能を持つ広葉樹林の整備も助成しています。

詳しくは、役場開発課または、十日町森林組合まで（☎58－3115）

愛犬の予防注射
4/16・4/17 忘れずに

狂犬病の予防接種が、４月16日・17日に行われます。愛犬を飼っている人は役場からの文書をよく読んでお忘れないようにお願いします。また、愛犬の散歩の際のフンは、必ず始末してください。

不明な点は、役場保健課まで

国家試験に直接するものと誤認しやすい民間団体の実施する講習に気をつけて

国が実施する資格の名称を表示し、これに直接関係すると誤認させる内容で講習会等の受講の勧誘を行い、これを主張する民間団体と申し込みをした人との間で諸々のトラブルを起こしている例があります。

トラブルが後を絶たない原因は、勧誘者が国、または地方公共団体の名称を使用し、電話、ダイレクトメール等により、申し込みの期限が迫っているとの印象を与えるなど巧みな方法で相手を信用させているからです。

国家試験や講習会の個人勧誘はやっていませんので十分注意してください。

ストックに力を込めて
学童スキー大会

三月二十二日、市之越で村内学童親善クロスカントリースキー大会が行われました。すばらしい天候に恵まれ参加した七十九人の選手たちは、大会役員や父兄の声援を受けながら必死に走りました。

ゴール近くでは、ストックにも一段と力が入り、最後の力走が展開されました。

ヨシわたしの番だ 元気にスタート

成績

★小学生

〈男子〉
一位　服部　清高　田沢小
二位　村山　圭介　田沢小
三位　山田　幸英　田沢小

〈女子〉
一位　山田　信代　倉俣小
二位　滝沢由加子　倉俣小
三位　上原　知恵　田沢小

★中学生

〈男子〉
一位　山田　勝之　中里中
二位　富井　学　中里中
三位　保坂　泰裕　中里中

〈女子〉
一位　樋口あけみ　中里中
二位　山田　祐子　中里中
三位　桑原　智子　中里中

★小学生男子リレーの部

一位　田沢小Ａチーム

★小学生女子リレーの部

一位　倉俣小Ｃチーム

斉藤　満さん

（20歳・通り山）

青春おう歌

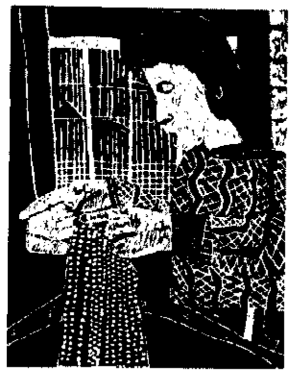
十日町市内の電気工事会社に勤めている。１日の仕事が終わった瞬間、帰ったら何をしようかと考えている時が一番楽しい。趣味はゴルフ。といってもファミコンのゲームで年がいもなく夢中になっている。性格は気が長い方であまりふかく考え込まないタイプ。夢はこれといってないが結婚して平凡に暮らせたらと思う。理想の女性は髪の長い少したれ目なやさしい人。村への要望は村内に働き口がもっと増えてほしい。

街角の話題

児童画廊 ㉕

田沢小学校（５年）
高橋寛子さん

お母さんが編み物をしているところをほりました。毛糸の感じをだすために、あみ目を丸くほるなど、工夫しました。



わが家の主役 ㉕

鈴木勇児くん　父・正巳　母・松代（角間）

ぼくんち広い遊び場があるんだ。ピカピカの自転車も乗れるんだよ。今度大好きなお兄ちゃんと一緒に保育園に行くんだ。お母さんは、素直で元気な子になってほしいと言ってるよ。

マイファミリー

♥**高橋敏昭**
♡**礼子**　さん（芋川）㉔

きっかけは……♥知人の紹介で知り合いました。

第一印象は……♥会う前は、小さいころの気かなそうなイメージがあったんですよ。でも会った瞬間この人だと決めました。♡とってもやさしそうな感じがしました。

お互いの良さは……♡子どもの面倒をよくみてくれますし、家庭を大切にしてくれます。♥思っていた以上にしっかりやってくれます。

プロポーズ作戦は……♥当時は東京で勤めていましたので、月に一万円位電話代を使いました。手紙も随分書きましたよ。♡まだ結婚をする気はなかったんですけど、押しの一手に寄り切られたという感じですね。

村への要望は……♥文化・スポーツ面に活気がありませんね。村民がワクワクするようなイベントがほしいですね。♡若い両親にとって一番気がかりなことは子どもの教育面ですね、子どもの数が減って困ったことですね。

一歩一歩雪を踏みしめて

当間山麓スキーツアー

一路頂上を目ざす参加者たち

固くしまった雪を一歩一歩踏みしめて登る。戻りはあたり一面のゲレンデを思い思いのシュプールを描きながら滑るスキーツアーは、雪国の春先きならではの楽しい行事の一つです。三月二十九日、体協主催の当間山麓スキーツアーが行われました。一行二十四人は、東田沢（珠田ダム脇）から一路、当間山麓の小七川三角点（標高八五〇m）を目指しました。

一行の多くは親子連れで、スキーを結んだり担ぐ準備を進める中でも楽しい会話がつづきます。父親は日ごろ気づかない子どもの素顔を、子どもは、父親のたくましさを発見する絶好の機会となります。

登ること約二時間で目的地に到着美しい小七川と大沢谷川の深い谷合のながめに感嘆。そして楽しい昼食です。豚肉を雑木にさして焼いて食べる原始的なやり方がとても子どもたちに人気があります。

いよいよ下山です。思い思いのシュプールを描きながら無事下山しました。

サークル紹介

貝野詩吟会

会長
中島善一さん
（本屋敷）

「生きがい」「はりあい」を求めて発足した貝野詩吟会は、約20年も続いて、今も週に一回の練習会を楽しく和やかに続け、各地で発表しています。

申すまでもなく詩吟は、中国そして日本の偉人が作った漢詩を腹の底から声高らかに朗詠するものであり、これが腹筋運動となり、大きな声を出すことがストレスの解消となり、詩文を理解することで精神修養と、心身共に健康の保持に役立ちます。

老若男女を問わず、いつどこでも練習ができ、自分で楽しみまた、人からも楽しんでいただける芸術文化の一つであります。明るく楽しい社会作りのために、特に青少年の入会をお待ちしています。連絡先　中島善一（63－3656）

雪原で思い出づくり

宮中集落の子ども会では、去年から雪上野球大会をやっています。今年も三月二十二日、集落センターの脇で行われ二十三人が参加しました。一年生から六年生までの混合チームなので実力は段違いですが、そこは上級生がうまくカバーします。「よし、当てていけ」上級生のアドバイスで「カーン」一年生坊主が雪の上を必死に走ります。観戦していてとっても和やかな雰囲気です。

バットは、塩化ビニール製で、ボールはビニール製です。ベースは、たねもみの網袋に雪を詰めた特製のものです。ターボーチームとブーターチームに分かれ戦いましたが、結果はブーターチームの勝利でした。

こうした雪国ならではのユニークな遊びは、子どもの心に深く刻み込まれていくのではないでしょうか。

打って走ってころんで思い出づくり

福を呼ぶダンゴまき

お釈迦様は、百歳までの寿命を八十歳でその生涯を閉じました。あとの二十年分の寿命を一般の人に福分として分け与えています。それがお釈迦様のダンゴまきです。ダンゴの丸味は、人格の丸味を表わしています。

三月十五日、田沢本村の泉龍寺でお釈迦様のダンゴまきが行われました。この日は、子どもやおばあちゃんなど七十人が集まり、ありがたいダンゴを拾っていました。

無病息災を願う人たち

すばらしき旅 ㉔

上高地村民ハイク

夏の上高地は、わたしたち訪問者を異国文化の世界へ誘ってくれます。高くそびえる3000m級の岩山を背後に、梓川の澄んだ流れは、緑の木々を映し出しまさに高サラウンド感覚です。ここを訪ずれる多くの観光客のマナーのよさには感心させられます。河童橋、明神池さらに目的地である徳沢園まで歩いてもゴミひとつ落ちていません。これには地元の人たちの自然を守ろうという心がけが徹底しているものと思われます。

これからも上高地をはじめ自然のもつすばらしさを守り、いつまでもわたしたちを楽しませてもらいたいものです。

清津山の会　鈴木孝幸

人生往来

＊おめでた＊
なつき（吉楽正人）上山
望（鈴木博文）重地
武志（村山健一）東田沢
薫（樋口茂吉）小原
和之（阿部昭夫）新屋敷
春香（高野茂実）白羽毛
和史（樋口洋史）千溝
大棋（樋口芳彦）通り山

＊ご結婚＊
中島稔　本屋敷
涌井美加子　津南町
滝沢正平　田代
小林綾子　十日町市
南雲修　本屋敷
井ノ川みゆき　如来寺

＊おくやみ＊
滝沢ヨシイ　76　田中
阿部チウ　86　新屋敷
山本敏夫　74　小出
小巻沢ヨシ　78　通り山
江村芳雄　83　山崎
小林マサ　65　如来寺
斎喜ツマ　84　倉俣
樋口昇　78　小原
樋口武男　71　荒屋
南雲国一　72　堀之内

交通事故の情報

- 飲酒運転検挙者数　０人
- 無免許運転違反　０人
- 事故発生件数　１件
- 死亡事故ゼロ　1,269日
（3月末累計）

昨年の人身事故発生件数二十二件という不名誉な記録を少しでも減らそうと交通安全関係者がガンバッています。関係者がいくら広報活動や街頭指導等に力を入れても事故防止には限界があります。事故の減少はドライバーであるみなさんの心がけ次第です。みんなで気をつけましょう。